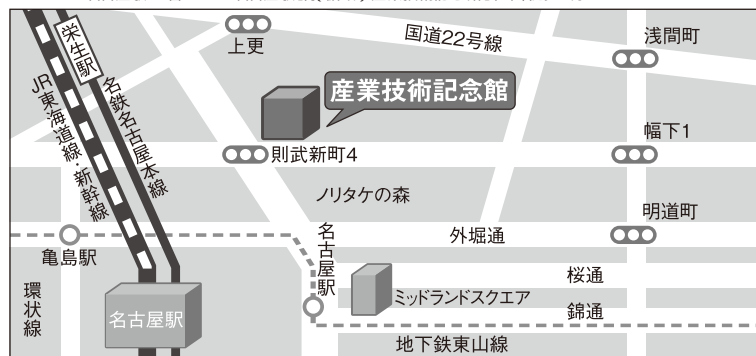


1日目:2011年9月17日(土)
トヨタテクノミュージアム産業技術記念館

12:30 13:00	受付開始 開会	 開会宣言:廣野良吉 (成蹊大学名誉教授、元国連経済社会理事会 開発政策委員会議長、ESD-J顧問、弊会理事) あいさつ:特別協力者を代表して愛知県から、 来賓を代表して内閣官房からのご登壇を予定しています。
13:20	基調パネルディスカッション<第1部> 「ESDの10年最終年会合」に向けた日本のイニシアティブ形成	 コーディネーター:阿部 治 (立教大学教授・ESD研究センター長、日本環 境教育学会会長、ESD-J顧問、弊会代表理事) パネリスト(予定): チャールズ・ホプキンス氏(カナダ ヨーク大学教授、持続可能性のための教師教育 刷新ユネスコ・チェアホルダー) 文部科学省 / 環境省 / ユネスコ国内委員会 / 民間企業 / 2014年最終年会合開催都市
15:30	基調パネルディスカッション<第2部> 多彩なステークホルダーが連携してつくる「世界の祭典」	 コーディネーター:福井昌平 (元「愛・地球博」チーフプロデューサー、弊会 事務局長兼任理事) パネルディスカッション参加予定団体: 国際連合大学高等研究所、NPO法人「持続可能な開発のための教育の10年」推進 会議(ESD-J)、中部ESD拠点協議会(RCE中部)、財団法人ユネスコ・アジア文化 センター、立教大学ESD研究センターなど
17:30	基調パネルディスカッション総括	
18:30 20:00	交流パーティ (任意参加・事前申込制。ミュージアム内レストラン「ブリックエイジ」)	 開会の辞:名執芳博 (財団法人長尾自然環境財団上級研究員、弊 会理事) あいさつ:名古屋市代表 等(予定) 乾杯発声:中部大学総長(RCE中部代表)

ACCESS・トヨタテクノミュージアム産業技術記念館

【電 車】○名鉄名古屋本線「栄生駅」下車、徒歩3分 ○地下鉄 東山線「亀島駅」下車、2番出口より徒歩10分
○JR・近鉄「名古屋駅」下車、徒歩25分
【市バス】○名古屋駅8番のりば「なごや観光ルートバス「メーグル」」乗車 「産業技術記念館」(「敷地内」)下車すぐ
○名古屋駅11番のりば「名古屋駅」(「循環」産業技術記念館)下車、徒歩3分



登壇者及びスケジュールは変更となる可能性があります。ご了解ください。

2日目:2011年9月18日(日)
地球市民交流センター

9:00 9:30	受付開始 オリエンテーション開始	 全体ファシリテーター: 川嶋 直 (財団法人キープ協会環境教育事業 部シニアアドバイザー、公益社団法 人日本環境教育フォーラム理事、弊 会理事)
10:00	課題別ワークショップ 7つのステークホルダー・プログラムごとに実施	国連大学RCEイニシアティブ 世界ユネスコスクールプログラム CSR×ESDプログラム NPO / NGOプログラム ESD-Jプログラム 開催都市 地域 プログラム サイバーネットワーク・プログラム
13:00	昼食交流会と地元ESD活動との交流タイム	
14:30	全体総括会合	課題別ワークショップの成果を 発表・批評・総括
16:00 16:15	「ESDの10年・地球市民会議」 3カ年の活動の振り返りと「大会宣言」の採択 「大会宣言」を、日本政府と「世界の祭典」 開催都市へバトンタッチ 閉会の辞	

ACCESS・地球市民交流センター

【電車】○東部丘陵線(リニモ)〜「愛・地球博記念公園駅」下車すぐ
【バス】○名鉄バス「愛・地球博記念公園駅」下車すぐ



両会場とも、駐車スペースに限りがございますので、公共交通機関をご利用ください。